



WAKASA
NURSING
SCHOOL



ミライを描こう



2025 学院案内
公立若狭高等看護学院

ミライを描こう



看護とは

新鮮な空気、陽光、温かさ、清潔さ、静けさを適切に保ち、食事を適切に選択し、管理すること。
すなわち、患者の生命力の消耗を最小にするようにすべてを整えること。

～フローレンス・ナイチンゲール～

夢の実現に向けての 第一歩を踏み出すために

公立若狭高等看護学院は、1990年に福井県南地域で活躍する看護師を育成するために、地元自治体(小浜市、若狭町、おおい町、美浜町)による病院組合の事業として設立されました。そのため隣接する公立小浜病院をはじめとして、近隣の医療機関、介護福祉施設等と連携して学生への教育・実習などを提供できる恵まれた環境にあります。2024年3月には第32期生が卒業しました。この間、本学院で学んだ835名が卒業し、県内外の様々な職場で働いています。公立小浜病院の部長として、また専門性を求め認定看護師の資格を取得し地域医療の牽引役として活躍している卒業生、さらにより多くの地域住民の健康を守るために活動している保健師など、数多・若狭地域住民の健康を支えているのが皆さんの先輩たちです。

本学院の教育理念の中には、若狭地域の保健・医療・福祉の向上に貢献する人材を育成するという高等看護学院としての本来の目的と同時に、豊かな人間性に満ちた人材を育てることを認めています。皆さんが学院の3年間の講義や実習をおして、修得すべき知識や能力はたくさんあります。同時に学院で学ぶ3年間の中で、患者さん、同期の仲間や教員との係わりのなかで一人の人間として成長することも期待され求められています。卒業式を迎えた時に、嬉しい3年間であったが、同時に人としての成長を羨望し楽しい3年間であったと笑顔で振り返ることができるよう私たち職員一同心から願っています。皆さんがそれぞれそれぞれの夢を実現させるためには、日々の自主的な学習に加え、強い意志と粘り強い努力が必要です。高い志を持って本学院に入学し、夢の実現に向けての第一歩を踏み出してください。



公立若狭高等看護学院 学院長
杉田 五郎 公立小浜病院 病院長
谷澤 昭彦 医学博士

略歴
たにざわ あきひこ/1979年京都医科大学
医学部卒業、開設病院にて小児科医として
研修を兼ね、1993年から福井大学(旧福井医科大学)に勤務し、小児科連
教授、がん専門医育成推進講座教授を
経て、2019年4月より現職。



公立若狭高等看護学院とは

- 可 若狭地域の四市町で設けた一部事務組合を設置主体とする、3年課程の看護専門学校です。
- 可 1990年(平成2年)に開校し、835名の卒業生を社会に送り出しています。
- 可 看護師国家試験は、高い合格率を維持しています。

教育理念

人間の生命と尊厳を尊重することを基本に、今ある自己を認め、対象を深く理解するための姿勢を育み、主体性と共感的態度を持ち合わせた豊かな人間性に満ちた人材を育成する。
これらを基盤として、看護実践に剛する総合的な基本的能力を養成し、看護の社会的機能を担い、若狭地域の保健・医療・福祉の向上に貢献する人材を育成する。

教育目的

- 看護に必要な知識・技術を教授するとともに、人として成長し続ける力を身につけることのできる教育を行う。また、主体的、継続的に学習する態度を育み、若狭地域の保健・医療・福祉の向上に貢献できる看護の実践者を育成する。

教育目標 (チャイロマン・ポリシー)

1. 専門職業人としての倫理に高ついて、行動できる。
2. 人師の多様な価値観を尊重し、他者との関わりから自己を探り返り、対象に応じた人間関係を築くことができる。
3. 地域で生活する人々の健康の保持増進、疾病の予防、健康の回復にかかわる理解を、健康や病がいの状態に応じて実践することができる。
4. 人間を身体的・精神的・社会的な側面から総合的にとらえ、科学的思考に基づいた臨床判断を行い、看護を実践することができる。
5. 保健・医療・福祉チームの一員として看護の責務と多職種との役割を理解し連携・協働することができる。
6. 社会情勢に關心を向け、保健・医療・福祉のニーズに対応できるよう、最新の知識・技術を自ら学び続けることができる。

入学者受入れの方針 (アフェクション・ポリシー)

本学院は次のような人を求めています。

1. 看護を学ぶために必要な基礎学力が身についている人。
2. 人や社会に強い関心がある人。
3. 人を思いやる気持ちを持ち、他者と協調して人間関係を構築できる人。
4. 自分の思いや考えを、自分の言葉で表現することができる人。
5. 主体的に考え、自己の能力を高めるために持続的に学習できる人。
6. 将来、若狭地域の保健・医療・福祉分野に貢献したいという意思を有する人。

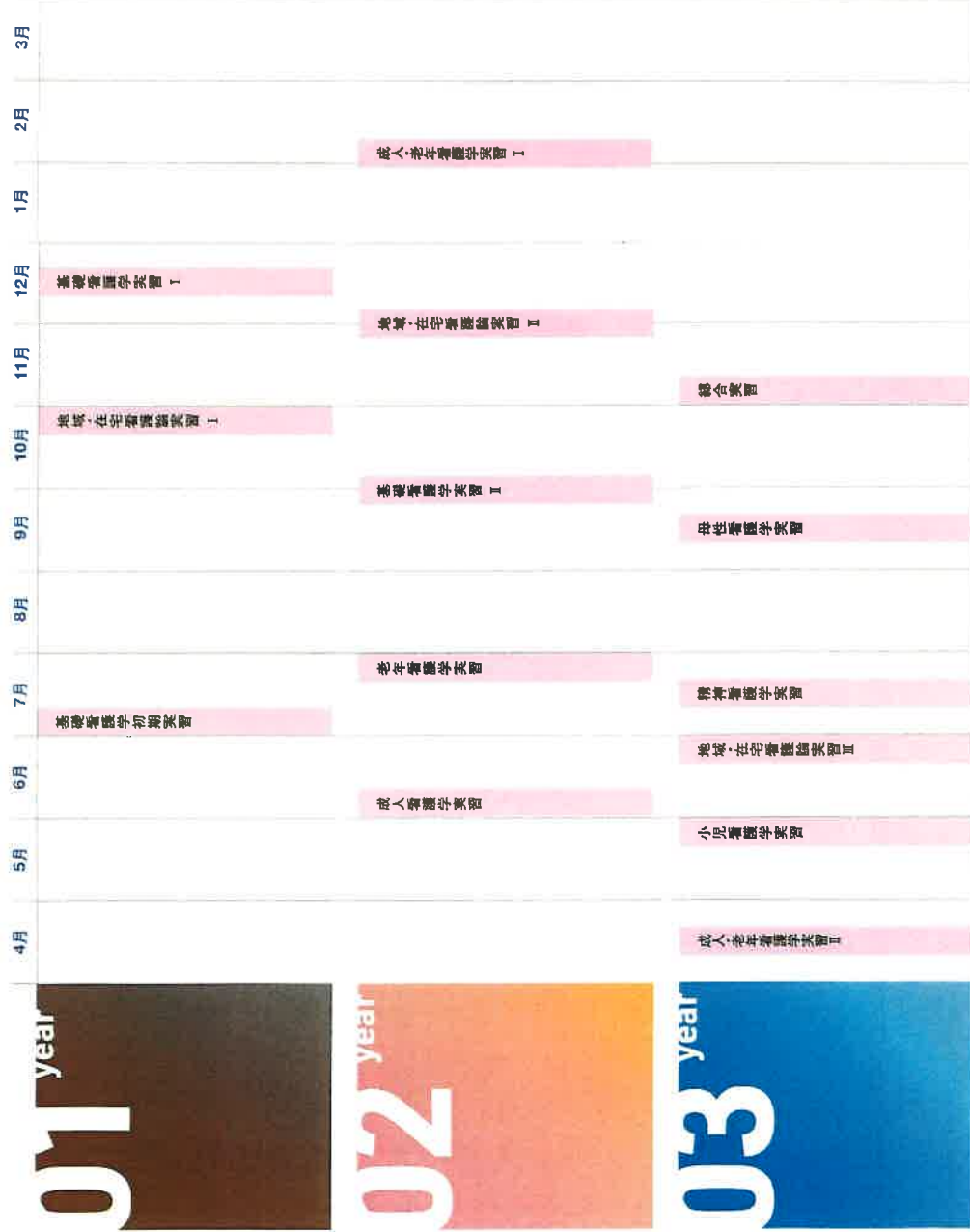
Schedule

年間実習スケジュール



1 年次より地域性上地域が求める支援ニーズを知るため地域、在宅看護論実習を配置。医療機関のみならず、若狭地域で生活する人々の健康を支える看護実践能力を育成します。

実践で身につける知識・技術・コミュニケーション力



- ### 主な実習施設
- | | |
|--------------|-----------------|
| 公立小浜病院組合施設 | 国立病院機構 敦賀医療センター |
| 杉田玄白記念公立小浜病院 | JCHO 若狭高浜病院 |
| レイクヒルズ美方病院 | 近隣市町訪問看護ステーション |
| アークール若狭 | 近隣市町介護老人保健施設 |
| | 近隣市町保健施設 |
| | 近隣市町診療所 |
| | 近隣市町助産院 |
| | 若狭つくし会 |
| | 市内保育園 |
| | 福井県立嶺南東特別支援学校 |
| | 福井県立嶺南西特別支援学校 |

Introduction

取り組み



看護師だからできることがある

看護師は、誰かの力になることのできる、また社会に貢献できる職業です。未来のための力を身につける3年間、公立若狭高等看護学院で共に学びましょう。

学院の取り組み

01 「自ら学ぼうとする力」を育む

目的に向かってやる意を持って取り組む学習形態（内容を心がけています）、主体的に学習できる形態として、情報通信技術（ICT）を活用したコンピュータシステムを導入しています。

02 きめ細やかな指導

担任制を取り入れ、1学年40名、小人数のメリットをいかした指導をベースとしています。1人ひとりの学生の学習状況に目を配り、スムーズな学習の習慣の習得のサポートに努めています。また、カウンセラーも設置しています。

03 1年次から国家試験対策をスタート

入学前からの学習支援に始まり、進学の進捗にあわせて国家試験テキストや問題集など、国家試験のために1年次から体系的に計画して取り進めています。

公立若狭高等看護学院へ入学

～看護師になるまで～
～看護師になってから～



※: 大学進学・編入に関しては、各大学によって内容が異なります。

卒業後の進路

(新名称で設置)

就職

県内圏間地域を中心に多くの卒業生を送り出しています。

- <県内>
- 杉田玄白記念公立小浜病院
- 市立敦賀病院
- 国立病院総合医療センター
- 医療法人保仁会赤ヶ丘病院
- 香取町国民健康保険上中診療所
- 福井県立病院
- 福井赤十字病院
- 福井教育病院

- 医療法人厚生会福井厚生病院
- JCHO 福井豊山総合病院
- <県外>
- 大阪大学医学部付属病院
- 医療法人 国陣総合病院
- 済生会兵庫東立病院
- 甲南医療センター
- 京都桂病院
- 京都府立医科大学付属病院

- 金沢大学看護学特別学科
- 聖康大学短期大学部
- 京都府医師会看護専門学校 (助産科)

進学

進学希望者には、個別な対応を心がけています。

卒業生の現在



日々学ぶ姿勢を忘れずにいたい

前田響香 (看護師)

杉田玄白記念公立小浜病院看護課内科病棟勤務

看護師は、患者様の命に携わる仕事であり、患者様やそのご家族との関わりが大切だと考えています。私は、人と関わるのが好きで看護師を選びましたが、十分に看護を行えているのか不安でした。しかし、患者様から「ずっとあなただがついていてくれて良かった」と言っていたときは、やりがいを感じ看護師になって良かったと思うことができました。これからは患者様や家族の方からはもちろん、一層に動くスタッフからも信頼されるよう日々学ぶ姿勢を忘れず努力していきたいです。



人と繋がることの楽しさを実感

山本 愛 (保健師)

おおい町役場すこやか課課長

地域での実習を通して、入退院の前後にもその方の人生が繋がっていることを学び、そのすべてに寄り添うことのできる看護職「保健師」に魅力を感じたことが進学を考えたきっかけでした。就職して14年目、地域の方々と共に年を重ねながら成長させていただけです。保健師の仕事は、赤ちゃんからお年寄り・健康な方から心身の不調を、お持ちの方まで多様な生活に関わり、人と繋がることの楽しさを日々実感できますし、沢山の出会いが自分自身のスキルアップにも繋がります。

共に考えられる助産師へ

西井葉理菜 (助産師)

済生会兵庫鳳凰病院 地域周産期母子医療センター

看護学生の時、実習で命の誕生の瞬間に立ち合い、母親になる女性や生まれてくる赤ちゃんの強さに圧倒されたことをよく覚えています。また、その過程をサポートする助産師の存在を間近に見て、私の小学生の頃からの夢は確信を持った目標になりました。そして、現在助産師として地域周産期母子医療センターに勤務しています。仕事を通して、2つの命を預かることに責任や緊張感があり看護の楽しさを感じることもありますが、患者さんとの関わりから助産師になれた嬉しさを実感しています。近産婦さん、赤ちゃんのために自己研鑽に努め、どのライフサイクルにある女性の思いにも耳を傾けるとともに、不安や悩みを患者さんと一緒に考えることのできる助産師へと成長していきたいです。

Student Voice

学生たちの声



3年 竹下さん



学生と先生方との距離が近いところに魅力を感じました。

私は、他学年同士での交流があるところや、学生と先生方との距離が近いところに魅力を感じ、受験しました。実際に入学して感じたことは、他学年との交流があることで入学当初困ったことがあっても先輩たちにもたくさん助けていただき、学校生活にすぐになれることが出来ました。また、先生方も勉強や生活面など色々な話を聞いてくれる先生ばかりで不安や悩みを抱え込むことなく、充実した毎日を過ごすことができています。

1年 下中さん



グループワークが多いため、授業が楽しく面白いです。

学院に隣接している公立小浜病院でより実践的な実習を行えることや、若狭地域の医療に関わることが出来ること、また、先生方との距離が近くわからないことがあると気軽に聞けるというところに魅力を感じ、この学院を選びました。

学習面で大変に感じることもありますが、仲間と支え合って日々楽しい時間を過ごしています。ペアワークやグループワークが多いため自分とは違った角度からの意見も聞けて、授業が楽しく面白いです。先生方はとても親切に教えて下さり、非常に学びやすい環境で居心地が良い学校です。

公立小浜病院が隣接されていることで臨時実習に専念できる環境に惹かれました。

福井県で唯一、専門実践教育訓練給付制度が受けることができ、公立小浜病院が隣接されていることで臨時実習に専念できる環境に惹かれこの学院を選びました。社会人枠として入学したため、初めは年齢差があるクラスメイトと馴染めるか、授業についていけるのかとても不安でした。しかし、今では友人であり、同じ「看護師になる」という目標に向かって切磋琢磨する仲間として関係を築くことができ、楽しく学んでいます。また、先生方も生徒たちの不安や悩み、質問などに対して親身になって対応いただけるので学ぶ活力になっています。

また、私には息子が一人います。平日は学生寮にいるため、休日に息子との時間をたくさん過ごそうにしています。平日は勉強とアルバイトの両立を行い、授業の進み具合に合わせて調整し、勉強の時間を確保するようになっています。また、苦手な分野については、分かりやすくまとめている参考書や SNS 動画などを活用し、少しでも早く理解できるように工夫しています。

2年 横山さん

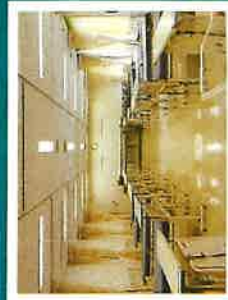


学院施設

レンガ調の壁が印象的で学歴的に、学生が主体的に学習できるような必要な設備を構築しています。学生用タブレット40台、フリーWi-Fiが整っています。



1Fロビー



看護実習室1



看護実習室2



図書室



教室



屋上

Student Life

学生生活



学院の行事

色々なイベントを
楽しんでいきます。
学生一人ひとりが充実した学生生活を送れるように、学生余活動を行っています。様々な委員会があり、1年生から3年生までの級の集まりを主催して楽しく活動しています。どの委員も学年を越えて交流があるため、とても仲が良く、困った時などは先輩に気軽に相談できる環境です。

EVENT SCHEDULE

4月	新入生研修 新入生ガイダンス 健康診断
5月	学生会活動(学生交流会)
6月	
7月	
8月	オープンキャンパス
9月	杉田玄白記念公立小浜病院 看護師の看護を学ぼう会
10月	防災訓練
11月	学生会活動(公費祭) 解剖見学
12月	杉田玄白顕彰祭
1月	
2月	看護師国家試験
3月	卒業式 卒業記念講演 看護宣誓式



4月



8月



11月

入学式

これからはまる3年間に、胸がどきどき入學式。

オープンキャンパス

看護技術体験、在学生との交流ができます。

公費祭

2年生が中心になって会費からみんなを取り囲む学院祭の充実度は最高!



4月



9月



3月

新入生研修

学生間の交流をはかります。

看護を学ぼう会

実際の事例をもとに学生と看護師が看護について大いに語り交わします。

看護宣誓式

看護師を志す者として、自決す看護師倫に即かって学び覚悟を高めます。

学院から徒歩約3分ひとり一部屋、自炊もOK

駅やバス停に近い

スーパー、ドラッグストアも近くにあり

学生寄宿舎

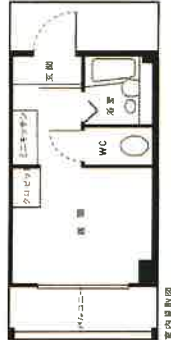
寮費 4,500円/月 (光熱費、水道代など別送)

間取り・専有面積 1ルーム・13.6㎡

設備 バス トイレ ミニキッチン エアコン インターホン

築20年 鉄筋コンクリート造り

近くにスーパーもあり、セキュリティ完備



1か月の生活費って、どれくらい?

Aさんの場合 1ヶ月 46,000円		Bさんの場合 1ヶ月 23,500円		Cさんの場合 1ヶ月 39,000円	
家賃	4,500円	家賃	4,500円	家賃	4,500円
光熱費など	6,500円	光熱費など	4,000円	光熱費など	9,500円
食費	15,000円	食費	15,000円	食費	25,000円
雑用費など	20,000円				

※海井県神楽岡、新藤市の方は別敷外、敷外内線

修学金制度等について

返還不要の給付型修学金をはじめ、各種奨学金制度が充実しています。併願も可能ですので、お気軽にご相談ください。

公立小浜病院組合修学資金制度

●公立若狭高等看護学院に在学される学生で、卒業後、直ちに公立小浜病院組合並びに同僚市町が運営する病院、診療所、介護保険施設及び保健福祉施設(以下「医療機関等」という。)において看護業務に従事する意志のある方に「公立小浜病院組合修学資金」を貸与します。

●看護師等の資格を取得後、3年間、医療機関等で看護業務に従事した場合は、修学資金の返還の義務を免除するほか、一定の理由又は組合長が認めた特別の事由に該当する場合は、返還の義務を免除します。

●貸与対象者
公立若狭高等看護学院に在学し、将来、医療機関等において看護業務に従事する意志をもち、組合長が適当と認める学生。審査があります。

【貸与額】
月額50,000円(無利率で、毎月1ヶ月分を貸与します)

社会人入学対象の給付金制度について

本学院は、専門実践教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座となっています。支給対象に該当する方は課税のハローワークに申請することにより教育訓練給付金を受給することが出来ます。

※その他、各種医療機関で修学金制度を運営している場合がありますので各自でお問い合わせください。

Training Facility

実習施設紹介

学院のとなりの実習施設 杉田玄白記念公立小浜病院



実習の基本はマンツーマン 同じ敷地内で密接に連携しています

所在地 福井県小浜市大手町2番2号
設立形態 一部事務組合立病院（小浜市、若狭町、おおい町、美浜町）
代表者 組合長（小浜市長）
病床数 456床
診療科 内科、救急総合診療科、精神科、循環器内科、小児科、外科、消化器外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科、歯科口腔外科
特殊診療機能 ○救命救急センター（ICU・CCU など）○透析センター ○HCU（集束中治療室）○血液浄化センター

教育の専門講習を受けた 実習指導看護師を多数配置

杉田玄白記念公立小浜病院は明治16年(1883年)に創設されました。140年の歴史があり、全国の自治体病院でも4番目に古い医療機関です。若狭地域の中核病院として、一般診療をはじめ地域包括、精神・療養、感染・結核、救命救急センター・血液浄化センターと幅広い病種が整備されています。

実習は公立吾妻高等学校看護学院の設立時より受け入れられています。学生の実習指導は、福井県看護協会主催の実習指導者講習会や教育方法の専門知識を修得した看護師が担当しています。学生一人に対し、一人の実習指導看護師がきめ細やかな指導を行い、看護実践能力がしっかりと習得できるように注力しています。病院は学院と同じ敷地内にあるため、看護教員と実習指導看護師は、定期的に合同会議の場を設け、学生にとってより良い実習指導が提供できるよう努めています。



【看護部主事】
主任看護師
山本明美



【看護部主事】
主任看護師
北村真由美



人として大切な“感性” いっしょに学ぶ気持ちで取り組む

実習生を指導することで、わたしたち看護師のスキルやモチベーションが高まることも多く、受け入れには積極的です。当病院の看護師の半數以上が公立吾妻高等学校看護学院の卒業生です。

ここで実習を受けた看護師が実習指導看護師になっている場合も多いので雰囲気は良く、充実した内容の実習が行えていくと自負しています。スタッフ全員で学生指導に取り組み、ということもあり、ス

実習では、看護するうえで必要な人としての“感性”を高めていくことも大きな課題のひとつです。

学生は一生懸命のあまり、目の前のことについていっばいになりがちなので、時間の余裕をつくってじっくり話し合うことを心がけています。

小浜ってどんなところ？



歴史的にも重要な拠点として栄えた小浜には、今も当時の面影を残す建物や町並みが残っています。また、国宝の宝物を収めた神社仏閣も多く点在し、あちこちで歴史を感じることができます。また、日本海で獲れる豊富な海の幸は、評判の美味しさで古くから郷土料理の食材として京部へ運ばれるほどです。昔懐かしい町並みと美味しいグルメが豊富な小浜は、日本海に面した小浜部ともいわれる情緒豊かな町です。

History 古くて懐かしい町並みが残る歴史の町

古くから城下町として栄えた小浜は、今もあちこちに古い町並みが残る情緒豊かな町。重要伝統的建造物群に指定される西福地区には、昔懐かしい町並みが残ります。なかでも吾妻通りとして栄えた三丁町は趣のある建物を利用したカフェなどもある人気のスポットです。



Gourmet 美味しいグルメがいろいろの食の町

小浜はその昔京の都に食材を提供する御査国でした。代表的なものに小浜鱈や蟹室に献上される若狭かれいなどがあります。若狭鰻でとれた鱈を一塩して京部へ運ばれたルートは、今では鱈街道と言われています。また、豊富な湧き水で冷やされたくずまんじゅうは夏の風物詩として人気です。

ACCESS 交通のご案内



お車の場合
 【美濃沼自動車道】小浜(北)より約5分

JRの場合
 福井駅 → 約170分
 大塚駅 → 約90分
 名古屋駅 → 約90分

JR小浜線より徒歩5分
 敦賀駅よりJR小浜線 約60分



公立若狭高等看護学院

〒917-0078 福井県小浜市大手町12号48番地

TEL : 0770-52-0162

<https://gakuin.obamahp-wakasa.jp>

